

# 施設・機器利用料

## 1. 施設及び備品利用料（含む消費税10%）

（単位：円）

施設・備品名		単位	利用金額
施設	1 研究室（大） 28㎡ 3室	1室／1か月	24,090
	2 研究室（小） 24㎡ 1室	〃	20,950
	3 セミナー室 175.5㎡ （冷暖房を使用する場合）	1時間	2,410 (2,730)
	4 会議室 45.4㎡ （冷暖房を使用する場合）	〃	840 (940)
備品	(5) 液晶プロジェクター 1台につき	2時間	520

### ※セミナー室

①定員	スクール形式（机、椅子有り）80名、スクール形式（椅子のみ）120名、会議形式 30名まで パーティー形式 70名まで
②マイク	ピンマイク（1本）、ワイヤレスハンドマイク（2本）、有線マイク（2本） 計5本利用できます。（無料）
③スクリーン	たて約2.5m×よこ約3mの自動可動式、看板吊り下げポール 各1
④その他	湯茶、コーヒーについては、事務局の台所を御利用いただけます。

### ※会議室

①定員	円卓形式 13名
②スクリーン	たて約1.5m×よこ約1.8mの手動可動式、ホワイトボード固定式3面
③その他	湯茶、コーヒーについては、事務局の台所を御利用いただけます。

注）番号欄の（）数字の機器利用申請書は、様式4（財団用）となりますので、ご注意ください。

## 2. 機器利用料 (含む消費税10%)

(単位:円)

機 器 名		機 器 の 特 徴		単 位	利用金額	
分 析 ・ 評 価 機 器	1	走査電子顕微鏡	観 察	<ul style="list-style-type: none"> <li>加速電圧: 1, 5, 10, 15, 20kV</li> <li>観察モード: 二次電子像、反射電子像</li> <li>倍率: 5倍~5000倍程度</li> <li>試料形状: 粉体、構造体 (φ25×H20mm以下)</li> </ul>	1 時 間	4,920
			分 析	<ul style="list-style-type: none"> <li>検出器: エネルギー分散型 (Standard)</li> <li>分析モード: 線分析、点分析、マッピング</li> <li>検出元素: ホウ素以上の元素の定性および半定量分析</li> </ul>	〃	9,840
	(2)	電界放射型 走査電子顕微鏡	観 察	<ul style="list-style-type: none"> <li>加速電圧: 1, 5, 10, 15kV</li> <li>観察モード: 二次電子像、反射電子像</li> <li>倍率: 25倍~10万倍程度</li> <li>分解能: 2nm</li> <li>試料形状: 粉体、構造体 (φ25×H20mm以下)</li> </ul>	〃	4,710
	(3)	偏光顕微鏡		<ul style="list-style-type: none"> <li>対物倍率: 4, 10, 20, 40倍</li> <li>デジタル画像保存可能</li> </ul>	〃	1,360
	(4)	光学反射顕微鏡		<ul style="list-style-type: none"> <li>対物倍率: 2.5, 5, 10, 25倍</li> <li>デジタル画像保存可能</li> </ul>	〃	2,510
	5	デジタルマイクロスコープ		<ul style="list-style-type: none"> <li>5-3000倍 (レンズ倍率)</li> <li>明視野のみ</li> </ul>	〃	2,530
	6	蛍光顕微鏡システム		<ul style="list-style-type: none"> <li>5, 10, 20, 50, 100倍 (対物レンズ)</li> <li>明視野、暗視野、蛍光</li> <li>試料高さ最大65mm</li> </ul>	〃	2,530
	7	レーザー顕微鏡		<ul style="list-style-type: none"> <li>10, 20, 50, 100倍 (対物レンズ)</li> <li>光学ズーム (6倍まで)</li> <li>表面粗さ計測、膜厚測定</li> <li>試料高さ最大28mm</li> </ul>	〃	2,740
	8	熱分析システム	熱機械測定装置 (TMA)	<ul style="list-style-type: none"> <li>測定上限温度 1700°C</li> </ul>	8 時 間	16,620
	9		熱重量示差熱分 析装置 (TG-DTA)	<ul style="list-style-type: none"> <li>温度範囲: 室温~1300°C</li> <li>発熱体: 白金抵抗体</li> <li>天秤方式: 水平差動型</li> </ul>	4 時 間	12,600
	(10)	ペーハーメーター		<ul style="list-style-type: none"> <li>pH測定範囲: 0-14</li> <li>分解能: 0.01pH</li> </ul>	1 時 間	940
	11	水分測定装置	室温	<ul style="list-style-type: none"> <li>測定方式: カールフィッシャー容量滴定方式</li> <li>測定範囲: 0.1~500mg H<sub>2</sub>O</li> </ul>	1 時 間	3,620
			130°Cまで	<ul style="list-style-type: none"> <li>滴定フラスコ方式: 電気炉(気化装置)と連結可能</li> <li>自動ビュレット容量: 10~25ml</li> <li>低高温併用炉: 低温加熱温度: 70~130°C以下</li> <li>高温加熱温度: 250~1000°C以下</li> </ul>	4 時 間	12,020
			131~1000°C	<ul style="list-style-type: none"> <li>計測制御: オンライン自動制御、自動測定・印字が可能</li> </ul>	8 時 間	31,060
(12)	比重測定装置システム		<ul style="list-style-type: none"> <li>質量測定範囲: 0.1mg~200g</li> <li>水槽容積: 500ml</li> <li>液層上下駆動: 手動式自動運転</li> <li>水槽温度測定: 可能</li> </ul>	1 時 間	1,150	
(13)	粒度分布測定装置		<ul style="list-style-type: none"> <li>測定方法: レーザー回折・散乱法</li> <li>測定範囲: 0.02~500μm</li> <li>測定方式: 湿式 フローセルによる</li> </ul>	〃	2,090	
14	流動式比表面積自動測定装置		<ul style="list-style-type: none"> <li>吸着量検出法: 連続流動法</li> <li>測定法: BET 1点法</li> <li>脱ガス温度: 最高400°C以下</li> </ul>	〃	1,510	

注) 番号欄の( )数字の機器利用申請書は、様式4 (財団用) となりますので、ご注意ください。

## 2. 機器利用料 (含む消費税10%)

(単位:円)

機 器 名		機 器 の 特 徴	単 位	利用金額	
分 析 ・ 評 価 機 器	15	万能材料試験機 100kN (機械式)	・主に耐火物の常温での曲げ試験	1 時 間	3,240
	16	万能材料試験機 1000kN (油圧式)	・1000kNでの圧縮試験 ・圧盤直径: 上下とも160mm以下 ・ストローク制御 (0.1~50.0mm/min) ・弾性率、破壊エネルギーの計算可 ・JIS R2206-1、JIS R2206-2に準じる	〃	2,750
	17	真密度測定装置	・測定方式: 定容積膨張法 ・試料セル容積: 5~10cc、30~50ccに変更可能 ・設定条件: 自動測定可能、 繰り返し99回まで可能	〃	1,170
	18	硬度計 (マイクロビッカース)	・試験荷重: 10~1000g ・HV700スタンダード有り	〃	1,360
	19	動弾性率測定装置	・測定方式: ISO 12680に準ずる方法 ・測定範囲: 0.1~840GPa以下 ・試験片形状: 65×114×230mm, 40×40×160mm他 ・検出器: ピエゾ電気振動検出器と音響振動検出器が付属 ・衝撃印加方法: タッピングハンマーによる打音	1 時 間	2,220
	20	高熱伝導率測定装置 (熱流法)	・定常平行熱流法による絶対法 ・最高温度: 800℃ 12~80W/m・K	8 時 間	31,420
	21	荷重軟化試験機	・無酸化雰囲気 (Arガス置換) ・最高温度: 1700℃	〃	31,220
	22	熱間圧縮強さ試験機	・雰囲気: 大気、N <sub>2</sub> 、Ar ・最高温度: 1400℃ ・炉内寸法: W200×H200×D350mm ・試料台材質: シリコライト ・押棒材質: シリコライト ・台座材質: 電融アルミナ	〃	68,340
	(23)	摩耗試験機	・試料: 114×114×65mm ・吹付け圧力: 450kPa	1 時 間	3,450
	(24)	通気率計測システム	・試料: 径50×高50mm ・通気ガス: N <sub>2</sub> ・測定ガス圧: 0.1 ~100kPa ・測定ガス流量: 1~5000ml/分 ・広い通気率の測定に適用 (耐火物用)	〃	1,360
電 気 炉	(25)	高温大型電気炉	・常用温度: 1600℃ ・雰囲気: 大気 ・炉内寸法: W600×D600×H600mm	8 時 間 8時間増すごと	25,350 17,390
	(26)	焼成炉	・常用温度: 1400℃ ・雰囲気: 大気 ・炉内寸法: W250×D500×H250mm	8 時 間 8時間増すごと	17,320 11,880
	(27)	電気炉スーパーマックス	・常用温度: 1600℃ ・雰囲気: 大気 ・炉内寸法: W150×D180×H140mm	8 時 間 8時間増すごと	8,270 5,650
	28	炉床昇降式高温炉	・常用温度: 1600℃ ・雰囲気: 大気 ・炉内寸法: φ200×H220mm	8 時 間	14,500
	29	前扉式高温電気炉	・常用温度: 1700℃ ・雰囲気: 大気 ・炉内寸法: W200×H200×D250mm	〃	16,520

注) 番号欄の( )数字の機器利用申請書は、様式4 (財団用) となりますので、ご注意ください。

## 2. 機器利用料 (含む消費税10%)

(単位：円)

機 器 名		機 器 の 特 徴	単 位	利用金額
電 気 炉	30	電气管状炉	・常用温度：1300℃ ・炉心管内径：φ26mm	8 時 間 17,490
	31	多目的高温炉	・常用温度：2200℃ (常圧から0.92MPa) ・炉内容量：110φ×H110mm ・昇温速度：常温から2200℃まで1時間	〃 47,310
成 形 機	(32)	通電加圧焼結装置	・最高温度：2000℃ ・最大電流：8000A ・最大加圧：200kN ・雰囲気：真空、不活性ガス、大気	1 時 間 54,790
粉 砕 機 等	33	ジョークラッシャー	・岩石等の粗粉碎機 ・50mm程度の物を10mm程度に粉碎可能	1 時 間 620
	34	ボールミル	・アルミナボール使用 ・ポット材質：ポリ及び磁性容器 ・ポット容器：2Lまで	4 時 間 1,040
	35	ヘンシェルミキサー	・混合槽 9L ・回転範囲 1100～3900rpm	1 時 間 940
	36	粉碎機 (小型トップグラインダー)	・粉碎粒度：10mmの粒を平均0.2mmに粉碎 ・粉碎能力：3kg/時間 以上 ・粉碎刃材質：タングステンカーバイド	〃 750
	(37)	混練機	・容量：4.7L ・容器材質：ステンレス ・自転：MAX488rpm ・公転：MAX214rpm	〃 1,880
加 工 機	38	精密平面研削盤	・砥石：外径φ300×幅20mm ・常用材質：ダイヤモンド=#150レジンボンド ・テーブル作業面：長さ600×幅300mm	1 時 間 4,320
	(39)	切断機 (湿式)	・切断刃：20インチ (φ500mm) ダイヤモンドブレード ・昇降幅：250mm ・切断長さ：600mm	〃 2,200
	(40)	試料切断機 (クリンカット)	・切断刃：12インチ (φ300mm) ダイヤモンドブレード ・前後ストローク：85mm ・方式：水冷	〃 1,770
	41	ダイヤモンドマシン (帯鋸タイプ)	・切断刃：帯鋸状 ・可能切断：直線切断、曲線切断、鋭角切断 ・速度：最高1,200mm/分、インバータ変速 ・切断能力：最大厚さ240mm、最大奥行360mm ・テーブル傾斜：25度以上 ・使用可能ダイヤモンド刃：幅3mm、長さ2,160mm、厚み0.3mmが可能 ・冷却：切断刃の水冷を循環式で行える	〃 3,450
(42)	ボーリングマシン	・コア径：φ10～φ80mm ・加工長さ：1～250mm	〃 2,090	
そ の 他	43	測定器、記録計、前処理機、 その他の計測器	測定記録計など料金設定のない、比較的操作が 簡単な機器	1台/1時間 1,150

注) 番号欄の( )数字の機器利用申請書は、様式4 (財団用) となりますので、ご注意ください。